

野菜消費拡大へ団体設立

北海道味の素など3社

食品販売の北海道味の素、スープなど製造販売のアイビック食品、広告代理店トリプルワン（いずれも札幌）の3社は1日、道民の野菜消費拡大を目指す任意団体「北海道YASAI応援団。」を設立した。国が推奨する1日350

g以上の野菜摂取を広めよ



北海道YASAI応援団の発表会見で笑顔を見せる松本征之代表（中央）ら

うと、食品大手の味の素が行っている「ラブベジ運動」の一環。第1弾として1日から「彩り野菜の麻婆炒め」などのおかずや汁物11品のレシピを特設ホームページで公開し、一部スーパーの野菜売り場でキャンペーンを始めた。

札幌市内で1日行われた発表会見では上川管内下川町出身のシンガー・ソングライター金子智也さんが新曲「野菜が食べたい！」を披露。札幌出身の大食いタレント・アンジエラ佐藤さんが野菜のおかず11品をぺろりと平らげた。応援団代表を務める北海道味の素の松本征之社長は「3社で力を合わせて道産野菜のおいしさを広めたい」と話した。

（堀田昭一）